

文化
情報

姫路

2

2024

Himeji cultural information



特集

設立30周年 播磨学研究所



西北より望む姫路城

姫路市を含む「播磨」地方は、日本最古とされる地誌『播磨国風土記』にもその名が示されているとおり、長く深い歴史をもつエリアです。1993年に発足した「播磨学研究所」は、姫路および播磨の歴史文化の研究を続け、その成果を広く市民に発信しています。設立30年を迎えた同研究所のこれまでと、今後の活動について聞きました。



（左から）事務局長の岸本道昭さん、所長の小栗栖健治さん、研究員の神戸佳文さん

―― 発足の経緯と、これまでの主な活動について教えてください。

小栗栖 姫路や播磨には奥深い歴史がありますが、地域に特化した研究を行う機関がありませんでした。そこで、姫路市とマスコミ、大学、民間の関係者で1988年に「播磨学研究会」を結成したのが始まりです。

まずは情報を集積し発信しようということで、播磨の古代、中世、近世、近現代の研究者を全国からお呼びし、「播磨の文化を語る」と題した各10回の公開講座が開催されました。5年にわたる講座内容をまとめた講義録を出版すると大きな反響があり、「播磨学研究所」として正式にスタート。初代所長は故橋川真一さんで、中元孝迪さん、志賀咲穂さんと続き、わたしは2022年春から第4代所長を務めています。

岸本 研究所は2011年に兵庫県立大学内に移転し、事務局は所長以下5名で運営しています。研究員主催で「亀山雲平手記を読む会」「播磨の地誌を読む会」「播磨歴史史料研究会」「播磨の古代を学ぶ会」といった研究会活動のほか、『播磨学紀要』『播磨学報』を発行しています。

小栗栖 『姫路城公式ガイドブック』（文化庁報告書版、2017年発行）は大きな仕事でした。姫路市と大学、専門機関による「姫路城ガイドツール企画委員会」が編集を担当し、研究所からも数名が参加しています。2018年には英語版を発行、続いて研究所が編集した『世界遺産姫路城 公式ガイドブック』も発行しました。

岸本 その際に集まった歴史資料や研究成果は、姫路市のウェブサイト「世界文化遺産 姫路城アーカイブ」で公開されています。

―― 気鋭の研究者を講師陣に迎える「播磨学特別講座」が人気です。

小栗栖 いつも300名前後が受講されており、研究所の活動が定着しているのだなあと感じています。新しい講師の方に依頼する際、受講者数をお伝えすると、いつも驚かれるんですよ。

岸本 古代から近世まで、テーマは多岐にわたります。『播磨国風土記』や赤松一族、黒田官兵衛や姫路城主、三ツ山大祭。近年では播磨の国宝や山城も取り上げています。

小栗栖 いろんなテーマで全10回の講座ができるのは、歴史が豊かな証拠です。播磨という地域はもともと生産力が高く豊かな国ですが、それに加えて、都に近かった。地元に残る史料は決して多くありませんが、天皇や公家、荘園領主たちの記録には播磨の事象がたくさん記されていて、それらを突き合わせると、いろんなことがわかってきます。播磨は実は、中央の歴史と深いつながりを持ち続けてきた地域なんです。

神戸 都とのかかわりを見ることで、より大きな視点から播磨をとらえることができます。播磨の神髄をみることができるとも言えるでしょう。

小栗栖 それらを優しくひも解いて、みなさんに提供していくのが研究所の大きな役割だと考えています。論文は読むと難しく感じるかもしれませんが、その論文を書いた人を講師に迎え、わかりやすく解説していただくことで、ずいぶん理解しやすくなると思います。

岸本 さらに、講座の翌年には、必ず講義録を出版しています。

講座を開いている地域は多いですが、記録を残しているところはほとんどありません。講義録があると、「知りたい」と思ったときにいつでも手に取っていただけます。

—— 今年の特別講座のテーマは。

岸本 「古墳時代」です。これまで取り上げることの少なかった考古学・古代史の分野に焦点を当てた企画で、3世紀半ばから7世紀末にかけての約450年間の実像を、最新の研究成果をもとに、さまざまな切り口から追求していきます。

小栗栖 仏教美術が専門の神戸さんが昨夏から研究員に加わってくださいましたから、今後は信仰など、これまでにない分野も発信していけるのではと期待しています。

—— 2月には初の展覧会を開催します。

小栗栖 研究所設立30周年と、姫路城世界遺産登録30周年を記念した写真展です。市民のみなさんに、より身近なイベントを提供したいと思い、企画しました。研究所が保管している1,000枚余りの絵はがきから、城下町エリアの120点を選んでいきます。

神戸 姫路駅前や姫路城、播磨国総社、軍の施設や学校、全国産業博覧会、三ツ山大祭など、明治から昭和にかけて発行されたものを、A3サイズに拡大して展示します。

小栗栖 当時の情景を、現在の様子と比べながらご覧いただければ。今回の展覧会が好評なら、第2回を企画したいですね。



二階町通り



姫路御幸通りより白鷺城を望む

—— これからの活動は。

岸本 「播磨はどのようなところなんだろう」という素朴な疑問に対し、歴史や文化をさまざまな角度から掘り起こして、わかりやすく伝えていければと思っています。

小栗栖 昨年夏、新たに「^{みねあいき}峯相記研究会」が始まりました。室町時代の地誌『峯相記』を読む会です。西播磨が中心になりますが、寺社仏閣の由来や「悪党」の変遷など、播磨の歴史の流れがよくわかります。

神戸 江戸時代に入ると『^{ずえ}名所図会』などがたくさん刊行され

ようになりますが、中世の地誌はとても少ないんですね。

岸本 全国でもほとんど残っていないので、播磨の『峯相記』は得難い史料です。3年くらいかけて現代語に訳していきますので、『播磨国風土記』以降の歴史に、ぜひふれてみてほしいです。

小栗栖 「播磨学」は、いわゆる地域学です。地域学には幅広い分野がありますが、歴史に重点を置いた活動を続けてきたのがこの研究所の特徴だと思います。歴史は過去のものではなくて、未来を切り拓くためのもの。播磨の未来に役立つ活動を、これからも続けていきたいと考えています。

—— どんどん播磨を深掘りしてください。期待しています。



播磨学研究所設立30周年・姫路城世界遺産登録30周年記念
むかしの姫路城下

— 写真で見るなつかしい町並みと情景 —

2月28日(水)～3月3日(日)、10:00～17:00

市民ギャラリー 第3展示室／無料

28日、2日、3日にはギャラリートークも実施(14:00～)。



「飛行機より撮った姫路市の壮観」 大正8年(1919)

北東から南西方向を写したものです。戦前の航空写真は3枚ほどしか残っておらず、貴重な1枚。画面左から、現在の塩町、魚町、西二階町、本町と続く。このエリアが姫路城下の中心地でした。

問 播磨学研究所 079-296-1505

2024年度 播磨学特別講座「古墳時代の播磨」

5月～11月(予定、全9回および公開講座)／あいめっせホール
10,000円／定員300名(要申込、2月下旬から募集開始)

問 播磨学研究所 079-296-1505

どこからどこまでが「播磨」？

現在の行政区分では、明石市・加古川市・西脇市・三木市・高砂市・小野市・加西市・加東市・多可町・稲美町・播磨町・姫路市・相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・福崎町・神河町・市川町・太子町・上郡町・佐用町の22市町からなります。

県民局は「東播」「北播」「中播」「西播」の4つがあり、気象予報では「播磨南東部」「播磨南西部」「北播丹波」「播磨北西部」に分けて解説されます。

- 2.10 恐竜ラボ！ キング・オブ・ハンターズ
(土) 11 (祝)
①10:30～②13:30～/大ホール/ダイナミックシート7,300円、SS席5,900円、S席4,200円、A席3,200円 ※2歳以下は保護者1名につき1名まで膝上鑑賞可
肉食恐竜の大スターが集結。大人も子どもも楽しんでる大人気ステージです。
問 キョードーインフォメーション 0570-200-888
- 2.11 高石ともや フォークコンサート
(祝)
14:00～/小ホール/一般4,500円、高校生以下2,500円(当日各500円増)
問 姫路労音 079-290-5522
- 2.12 だいきお兄さんとまことお兄さんの世界迷作劇場
(休) 2023～24
①13:00～②16:00～/大ホール/SS席5,000円、S席3,800円
世界の名作を、ちょっと不思議なミュージカル仕立てのオリジナルストーリーでお届けする、楽しさが詰まったミュージカルコンサートです。
問 アークスインターナショナル 0798-34-5377
- 2.24 アクリエひめじ オープニングシリーズ
(土) 池辺晋一郎Presents
不朽の邦画音楽コンサート ―銀幕の名曲たち―
15:00～/大ホール/S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円、U-25各半額
選りすぐりの邦画音楽を、姫路オリジナルのオーケストラ「Legendary Orchestra in Japan」の演奏でお届けします。司会は池辺晋一郎さん、トークゲストに役所広司さんをお招きします。
問 パルナソスホール 079-297-1141
- 5.22 文化講演会「人生に効く脳科学 ～脳が創り出す男女のミゾ、人生の波～」
(水)
14:30～/中ホール/無料/定員先着700名(要申込)
人工知能研究者で随筆家の黒川伊保子さんによる講演です。
問 山陽特殊製鋼文化振興財団 079-235-6390(FAX)

アクリエひめじ文化講座

- 2.3 江崎欽次朗の能楽ちよいかじり
(土)
10:30～12:00/スタジオ1/500円/定員80名
能楽ワキ方福王流の江崎欽次朗さんが講師を務めます。
- 2.3 楽しいハーモニー
(土) 10 (土)
18:30～20:30/スタジオ1・5/2,000円(1カ月分)/定員50名
林裕美子さん(3日のみ)、鏡谷明夫さん、竹上孝子さんが講師を務めます。11日(祝)には中ホールで受講生による成果発表会を開催(14:00～)。
- 2.8 西洋美術の歴史と読み方
(木)
14:00～15:30/会議室407/1,000円/定員80名
神戸大学大学院教授の宮下規久朗さんが「美術における虚構」と題して講演します。
- 2.9 山中歩夢の音楽の愉しみⅡ
(金)
11:00～12:00/メインスタジオ/500円/定員50名
ピアニストで東京藝術大学非常勤講師の山中歩夢さんが講師を務めます。
- 2.20 考古学が語る播磨の古墳時代
(火)
14:00～15:30/会議室407/500円/定員80名
播磨学研究所事務局長の岸本道昭さんが「播磨の古墳時代」と題して講演します。
- 2.22 「うた」の歴史と愉しみ方
(木)
10:30～/メインスタジオ/500円/定員80名
声楽家の林裕美子さん、ピアニストの山中歩夢さんが講師を務めます。

- 2.29 日本近世絵画の読み方
(木)
11:00～12:00/会議室407/500円/定員80名
神戸大学文学部非常勤講師の橋本寛子さんが「風景画の成立」と題して講演します。
- 2.29 もっと知りたい姫路城～名城と接する楽しみ～
(木)
14:00～15:30/会議室407/500円/定員80名
県立歴史博物館社会教育推進専門員の堀田浩之さんが「新しい城郭研究の可能性」と題して講演します。
いずれも要申込、定員に達し次第締切
問 アクリエひめじ 079-263-8082

パルナソスホール

- 2.4 第34回「交響詩ひめじ」合唱コンクール
(日)
14:00～/無料
課題曲(合唱組曲「ひめじ」全4章のうち任意の1章)と自由曲を演奏します。フルーリールママン、県立姫路南高等学校コーラス部、市立広嶺中学校コーラス部、合唱団 姫詩、県立香寺・福崎・市立姫路高等学校&フェリーチェ・コンサート、福崎町立福崎西中学校合唱部、県立姫路西高等学校音楽部、飾磨Solare合唱団、合唱団「響」、県立加古川西高等学校コーラス部の出演です。
問 パルナソスホール 079-297-1141
- 2.10 パルナソス 朝のハーモニー
(土) No.245 カルテットで贈る春
10:30～11:30/500円 ※3歳以上入場可
弦楽四重奏団「カルテット・プリマヴェーラ」の出演で、モーツァルト:アイネ・クライン・ナハトムジーク、弦楽四重奏曲 第17番「狩」より第1楽章、ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」より第1、4楽章 他を演奏します。
問 パルナソスホール 079-297-1141
- 2.24 2023年度 パルナソスホール「オルガン講座」発表会
(土)
13:30～/無料
「オルガン講座」通年コースの受講生15名が出演し、日頃の成果を披露します。
問 パルナソスホール 079-297-1141



池辺晋一郎 ©藤本史昭
役所広司



カルテット・プリマヴェーラ ©Ayane Shindo

- 2024年度 オルガン講座「通年コース」受講生募集
[A 平日オルガンクラス]オルガン作品をじっくり学びます。
[B オルガンスクール(学生)]パイプオルガンを弾いてみよう!
[C ふらっと土曜オルガンクラス]オルガン作品を気軽に学びたい方におすすめです。
◎申込締切 3月25日(月)※必着
長田真実さんが講師を務めます。オーディションにより受講生を決定します。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp
- 2024年度 チェンバロ講座「入門コース」受講生募集
5月から2025年1月までの全6回/14:30～16:30/10,000円/定員10名程度
◎申込締切 3月21日(木)※必着
小学生以上の鍵盤楽器経験者を対象にしたグループレッスンです。高橋千恵さんが講師を務めます。
詳細はパルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

姫路キャスパホール

- 2.3 第5回 春待ちコンサート
(土)
13:00～16:00/無料
市内の小・中学校PTAコーラスグループ6団体が出演します。
問 春待ちコンサート 事務局 090-3972-5819(矢木)



「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

2.4 大阪音楽大学在学学生による ヲジカアミーチコンサート
(日) 14:00~16:00/無料
播磨、但馬地区出身の在学学生が出演するピアノ、クラリネット、
声楽の演奏会です。
問 大阪音楽大学同窓会(幸楽会)姫路支部 090-2105-4648(鎌屋)

2.10 姫路労音創立70周年記念
(土) 赤松林太郎 ピアノリサイタル「88鍵酔夢譚」
14:00~16:00/一般4,500円、高校生以下2,500円
情熱的な演奏で好評を博す赤松林太郎さんのリ
サイタルです。モーツァルト:ピアノソナタ 第11
番KV.331「トルコ行進曲付き」、フォーレ:舟歌
第6番Op.70、ムソルグスキー:組曲「展覧会の
絵」他を演奏します。
問 姫路労音 079-290-5522



2.11 懐かしの洋楽ヒットパレード
(祝) 第25回 ~あの人と一緒に聞きたいこの曲~
14:00~/700円
オールディーズやスクリーンミュージックなど、
今も色褪せない永遠の名曲を元ラジオ関西アナ
ウンサーの三浦紘朗さんが軽妙なトークとともに
お届けします。
問 姫路キャスパホール 079-284-5806



2.23 神戸国際ステージチェンバーオーケストラ 姫路公演
(祝) 14:00~15:00/3,000円
播磨地域の文化振興とクラシック音楽の普及を
目的に、地元在住の演奏家を中心に結成された
「神戸国際ステージチェンバーオーケストラ」が、
ヴィヴァルディ:四季を演奏します。
問 神戸国際ステージサービス 姫路営業所
079-223-6777



嶽崎あき子
(独奏ヴァイオリン)

2.25 日本舞踊の祭典
(日) 第八回 播州・日本のをどり
13:00~16:00/3,000円
播磨地域で活動する5流派13名が出演し、
長唄や清元、常磐津を披露します。
問 神戸国際ステージサービス 姫路営業所
079-223-6777



姫路市市民会館

2.6 第49回 姫路市高齢者芸能発表会
(火) 10:00~14:00/大ホール/無料
市内の各地域やサークルで活動する高齢者グループ約30団体が
ダンス、コーラス、楽器演奏などを披露します。
問 姫路市生涯現役推進室 079-221-2986

3.3 第36回 和辻哲郎文化賞授賞式
(日) 13:30~16:00/大ホール/無料/定員800名/2.13(火)まで
に申込
文化や思想などに関する優れた著作物を表彰します。式典に続
き、国際日本文化研究センター名誉教授の小松和彦さんによる
講演「シン妖怪談義 - 妖怪研究は楽しい謎解き-」があります。
問 姫路文学館 079-293-8228

市民ギャラリー

2.17 姫路市民劇場 小ホール企画
(土) 水田の会プロデュース公演「ジン・ゲーム」
13:30~15:30/アートホール/登録会員2,000円(要申込)、
一般会員2,500円
1978年度ピューリッツァ賞(戯曲部門)受賞のアメリカ現代劇
の傑作を、劇団民藝のベテラン俳優2人が演じます。
問 姫路市民劇場 090-2288-9440(加茂田)

2.18 源氏物語 第3帖「空蟬の巻」お話と朗読
(日) 14:00~15:40/アートホール/2,500円(当日2,800円)
問 東洋文化と茶を楽しむ会 078-974-9795(出田)

2.3 第61回 兵庫県立姫路工業高等学校 デザイン科作品展
(土) 10:00~17:00/特別・第1~第4展示室/無料/2.7(水)まで
から
課題作品のほか、3年生の卒業制作作品や皮革連携事業作品な
ども展示。土・日にはアートホールで映像作品を上映します。
問 県立姫路工業高校 079-284-0111

2.17 華道家元池坊姫路支部 いけばな池坊展
(土) 10:00~17:00/第3・第4展示室/無料/2.18(日)まで
から
問 華道家元池坊姫路支部 090-7367-4359(木原)

2.23 兵庫刀剣展示即売会
(祝) 10:00~17:00/第4展示室/無料/2.24(土)まで
から
問 コレクション情報 058-274-1960

2.27 絵甲会展
(火) 10:00~17:30 ※初日は13:00~/特別展示室/無料/3.3(日)
まで
から
花の北市民広場、広畑市民センターで甲本喜胤さんに水彩画を
学ぶ受講生の作品展です。
問 絵甲会 090-9715-3450(甲本)

2.28 第一回 好古学園大学校49期生美術洋画科 卒業作品展
(水) 10:00~17:00 ※初日は13:00~/第1展示室/無料/3.3(日)
から
まで
問 好古学園大学校大学院2年生49期生 090-6323-1557(桑野)

2.28 第9回 翠苑書道会展(35周年)
(水) 10:00~17:30/第2・第4展示室/無料/3.3(日)まで
から
2年に一度の社中展。学生から一般まで約200点を展示します。
問 大野翠苑書道教室 079-246-2739

2.28 むかしの姫路城下
(水) 一写真で見るなつかしい町並みと情景—
10:00~17:00/第3展示室/無料/3.3(日)まで
から
問 播磨学研究所 079-296-1505
※詳細は2~3ページをご覧ください。

あいめっせホール

2.18 日本語スピーチ発表会
(日) 13:00~16:00/無料/定員先着280名
日本語が母語ではない外国人が、日本・姫路市で生活していて感
じることや伝えたい気持ちを日本語で発表します。観客の投票
で決まる「オーディエンス賞」もあります。
問 姫路市文化国際交流財団 国際交流担当 079-282-8950

3.10 国際理解講演会
(日) 14:00~15:30/あいめっせホール/無料/定員280名
2.7(水)までに申込 ※必着
神戸学院大学教授でウクライナ研究会会長の岡部芳彦さんが
「日本とウクライナ—過去・現在・未来、そして姫路」と題して講
演します。
問 国際交流センター 079-287-0820

そのほか

2.12 第63回 新春舞踊研究会
(休) 坂東大蔵舞踊教室
13:00~15:30/坂東大蔵宅/無料
長唄「浦島」「高砂丹前」などの古典を中心に、新曲、端唄など幅広
い演目13番を上演します。
問 坂東 079-297-3129

2.18 林家染左のおひるまえ落語会
(日) 11:00~/七福座/1,000円(当日1,500円)
問 公演事務局 0797-88-1616

2.24 朗読会「現代作家を読む その1」
(土) 13:30~15:00/城内図書館 2階中会議室/無料
荻原浩の短編集「さよなら、そしてこんにちは」から、表題作と
「寿辰のいちばん長い日」を朗読します。
問 サークルさえざり 079-289-4887(木曜のみ)

10:00~17:00 一般310円、高・大生210円、小・中生50円

- 4.7 新春特別展「書家・金澤翔子展
(日) 一令和の近作と平成の代表作一」
まで
共生社会を目指す書家・金澤翔子さんの大作約40点を展示します。
◎展示解説会
2月10日(土)・25日(日)、14:00~14:30/要入館料/定員先着20名
担当学芸員が展示室で解説します。
◎料紙工芸教室
2月23日(祝)①10:00~②13:30~/1,500円/定員各10名/
2.13(火)までに申込
書家・料紙工芸作家の長谷川蘭恵さんの指導で、料紙(装飾した
紙)を貼り合わせてはがき大の作品を作ります。中学生以上対象。

- 4.7 所蔵品展③「清水公照の書画」
(日) 書写の里・美術工芸館で名誉館長を務めた清水公照師の作品を
まで 展示します。

姫路市立美術館 079-222-2288/月曜休館

10:00~17:00 コレクションギャラリー、前庭は観覧無料

- 2.10 コレクションギャラリー
(土) 精神のきらめき 一西洋美術を中心に一
から 対象とする「もの」と対峙し、その本質=「精神のきらめき」を「か
たち」として生み出した巨匠たちの作品を紹介し、3月26日
(火)まで。

姫路文学館 079-293-8228/月曜休館

- 2.17 企画展「生誕120年記念 木山捷平展」
(土) 10:00~17:00/一般310円、高・大生210円、小・中生100円
から 姫路で苦悩の青春を送るなかで詩人として出発した作家・詩
人の木山捷平(1904~1968)。新発見の詩稿を中心に、姫路時代
にスポットをあて、今も多くの人に愛される飄々とした作品世
界の魅力に迫ります。4月14日(日)まで。
◎展示解説会
2月25日(日)13:30~15:00/無料/定員先着100名
担当学芸員が展示のみどころについて解説します。

- 2.17 KOTOBAまつり
(土) 兵庫県立大学環境人間学部 卒業設計展vol.3
から 10:00~17:00/無料
卒業設計作品のほか、同学部2年生から4年生の設計演習の優
秀作品も展示。作品に込められた想いを学生たちのことばで伝
えます。2月23日(祝)まで。

発売中

- 3.30 アクリエひめじ オープニングシリーズ
(土) 音楽の絵本 ~フェアリーテール~
14:00~/アクリエひめじ 中ホール
一般2,000円、小学生以下1,000円(全席指定)
※0歳以上入場可。2歳以下は保護者1名につき1名
まで膝上鑑賞可
曲目/グリンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
踊ろう楽しいポーレチケほか
問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

- 4.21 オルガンシリーズ Vol.17
(日) ヨハン・セバスティアン・バッハ
~オルガニストの軌跡I~
14:00~/パルナソスホール
出演/長田真実(オルガン、お話)
曲目/オール・バッハ・プログラム
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
いと高きところにに神に栄光あれ BWV715
カンツォーナ ニ短調 BWV588ほか
一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)
問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

- 2.18 如月まつり
(日) 10:00~17:00/無料
古本市や文学館クイズラリー、ボランティアによる常設展ガイ
ドを実施。当日は常設展と企画展が観覧無料になります。

埋蔵文化財センター 079-252-3950/月曜休館

10:00~17:00 無料

- 3.31 姫路城世界遺産登録30周年記念展「姫路城」
(日) 近世城郭技術の粋を集めた姫路城。縄張り、建築、文献、考古資料
まで など、最新の調査研究成果から魅力に迫ります。
◎展示解説
2月25日(日)①10:30~②13:30~/無料/定員先着各20名

- 3.31 銀の馬車道発掘調査速報展
(日) 明治9年(1876)に完成した馬車専用道について、道路の構造が
まで 発見されました。その成果をパネルで紹介し、

そのほか

- 2.18 企画展「古銭・古札を楽しむ
(日) 一館蔵・寄託のコレクションから一」
まで 10:00~17:00/県立歴史博物館/一般500円、大学生350円、高
校生以下無料/月曜休館
中国の歴代王朝が発行した銅銭、日本の大判・小判、近代の各種
貨幣のほか、現在の兵庫県域で発行された多種多様な近世藩札
類を紹介し、
問 県立歴史博物館 079-288-9011

- 3.10 岩田健三郎 版画展
(日) 9:00~17:00/見野の郷交流館/無料
まで 問 見野の郷交流館 079-252-6659

- 4.14 収蔵品展
(日) 9:30~17:00/平和資料館/無料/月曜休館
まで ◎戦争の記憶を聞く会
3月3日(日)14:00~15:00/無料(要申込)
玉置正光さんが姫路空襲の体験談を語ります。
問 平和資料館 079-291-2525

- 2.10 「NENDO+楽」菅 総一郎 人形展
(土) 13:00~18:00/ギャラリー ランズエンド/無料/2.25(日)ま
から で/水曜休館
問 ギャラリー ランズエンド 079-291-2208



- 7.27 東京二期会オペラ
(土) ブッチーニ「蝶々夫人」
14:00~/アクリエひめじ 大ホール
オペラ全3幕
日本語字幕付原語(イタリア語)上演
指揮/ダン・エッティンガー
演出/宮本亞門
衣裳/高田賢三
主な出演
蝶々夫人:大村博美
スズキ:花房英里子
ピンカートン:城 宏憲
シャープレス:今井俊輔
合唱:二期会合唱団
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
S席12,000円、A席9,000円、B席7,000円、C席5,000円、
D席3,000円、学生席2,000円(全席指定)
一般発売日 1月31日(水) 財団友の会 1月29日(月)
問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
◎内容が変更となる場合がございます
◎ [web予約](#) は姫路市文化国際交流財団チケットオンラインが利用できます



PICK UP



「交響詩ひめじ」演奏会

3.3 15:00～ パルナソスホール
(日) 無料(全席指定、要チケット)

澄み渡る歌声で紡ぐ「交響詩ひめじ」

この演奏会は、合唱コンクール受賞団体の澄み渡る歌声を多くの方に聴いていただこうと、2002年に始まりました。今回も、2月4日(日)に開催する第34回「交響詩ひめじ」合唱コンクール受賞団体の合唱と、姫路で活動する姫路市吹奏楽団、姫路で結成された播磨国吹奏楽団のメンバー(賛助演奏)が一体となっております。

新進気鋭の指揮者・西谷 亮さんをお招きして、合唱団と



吹奏楽団をまとめ上げた演奏をお届けし、トークコーナーでは「交響詩ひめじ」作曲者の池辺晋一郎さんから、この作品に込め



池辺晋一郎
©藤本史昭



西谷 亮

た思いをお話しいたできます。西谷さんと池辺さんの話の掛け合いもお楽しみポイントです。

プログラム第1部は、池辺晋一郎さんが作曲を手掛けた全日本吹奏楽コンクール課題曲「ランドスケープ 一吹奏楽のために」(1990年)、「胎動の時代 一吹奏楽のために」(2000年)を姫路市吹奏楽団の演奏でお贈りします。

第2部は、姫路市吹奏楽団の演奏とともに、合唱コンクールで素晴らしい成績を残された受賞団体が、息を合わせて高らかに歌い上げる「交響詩ひめじ」全章(1章～4章)をお届けします。

これまでさまざまな交響楽団とともに紡いできた「交響詩ひめじ」を、新たな試みである「吹奏楽版」でお楽しみください。(N)

問 パルナソスホール 079-297-1141

ピアノシリーズ Vol.1
ピアノデュオ アンセットシス



3.9 14:00～ パルナソスホール
(土) 一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

姫路初登場！ 才気あふれるピアノデュオ

今年度イチオシの公演を、パルナソスホールで開催します！

ご出演いただくのは姫路初登場の「アンセットシス」。ともに作曲家でピアニスト、編曲家でもある異色の経歴を持つ山中惇史さんと高橋優介さんによる才気あふれるピアノデュオです。「アンセットシス」はフランス語で数字の「176」。ピアノ2台分の鍵盤数をデュオ名に掲げ、2020年に結成されました。レスピーギの「ローマ三部作」を世界で初めて2台ピアノ版に編曲、演奏したほか、ジョン・ウィリアムズ作品を編曲したアルバムが話題となるなど、いま注目のお二人です。

プログラムは「のだめカンタービレ」でもおなじみのモーツァルト「2台ピアノのためのソナタ 二長調」、チャイコフス



「un sept six」の高橋優介さん(左)、
山中惇史さん©Takafumi Ueno

キー「くるみ割り人形」組曲など名曲揃い。「くるみ割り人形」は、組曲版をベースとしながらバレエ音楽の中から要素を取り入れアレンジし直したもので、2台ピアノならではの楽しさを最大限に引き出そうと試みるこのデュオ

ならではの演奏は必聴です。プログラム後半は『176's Piano Party』と題し、曲目は当日のお楽しみです。躍進するピアノデュオの生演奏を、お聴き逃しなく！(A)

演奏会の前に、まずは動画で、どのようなお二人なのかをぜひご覧ください。

こちらから



問 パルナソスホール 079-297-1141 web予約

姫路市文化国際交流財団からのお知らせ

TEL 079-289-1101 FAX 079-289-8181

令和6年度(上期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う芸術文化活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

助成対象事業の実施予定日／令和6年4月1日～9月30日

申請締切(郵送のみ受付)／令和6年2月9日(金)※必着

表紙イラストストーリー

今月のうさぎさん 2月

Concert

Vol. 10 コンサート

姫路の文化が気になるうさぎさん。

今日は仲良しのお友達と青空合唱コンサートに参加しました。昨年の初めは鑑賞を楽しむだけだったうさぎさん。この1年で多くの文化を経験し、どんどん積極的になってきました。





NEW! 今月発売

5.19 第26回 姫路パルナソス音楽コンクール受賞記念 (日) コンチェルト in パルナソス

14:00~/パルナソスホール

昨年6月に開催した同コンクール
弦楽器部門・ピアノ部門の覇者が、
ソリストとしてオーケストラと共
演します。パルナソスホールから
羽ばたく若きアーティストの熱演
をお楽しみください。



池田聖香
©Ayane Shindo



細川萌絵

出演/ソリスト:池田聖香(ヴァイオリン)
細川萌絵(ピアノ)

指揮:西谷 亮

管弦楽:日本センチュリー交響楽団

曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64
シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 Op.54 ほか

2,500円(全席指定)

一般発売日 2月16日(金) 財団友の会 2月14日(水)



西谷 亮



日本センチュリー交響楽団
©井上嘉和

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

5.26 吹奏楽で聴く! (日) 平成→令和 超人気アニメ音楽特集

15:00~/アクリエひめじ
大ホール

ファミリーで楽しめるアニメ
のテーマ曲が満載!



天野正道



エリック・ミヤシロ

出演/指揮:天野正道

独奏:エリック・ミヤシロ

演奏:播磨国吹奏楽団、姫路市吹奏楽団

曲目/TVアニメ『呪術廻戦』・『SPY×FAMILY』主題歌

映画『THE FIRST SLAM DUNK』主題歌(編曲:金山 徹)

「ハウルの動く城」「もののけ姫」:久石譲(編曲:天野正道)

エヴァンゲリオン新吹奏楽版:鷺巣詩郎(編曲:天野正道) ほか

一般 2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

一般発売日 2月29日(木) 財団友の会 2月27日(火)



播磨国吹奏楽団

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

5.30 懐かしの洋楽ヒットパレード (木) 第26回 ~わが青春のお気に入り音楽~

14:00~/姫路キャスパホール

オルディーズやスクリーンミュージックなど、素晴らしい音楽を生み出し
た洋楽黄金期。今も色褪せない永遠の名曲を、元ラジオ関西アナウンサー・三
浦紘朗さんのトークと共にお届けします。皆さまからのリクエストを中心に
選曲し、当時の思い出を添えてご紹介。あの頃に戻ったようなひとときをお楽
しみください。※リクエストの締切は4月26日(金)必着です。



700円(全席指定)

一般発売日 2月9日(金)

財団友の会 2月7日(水)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

発売中 中面にも掲載しています。

2.10 パルナソス 朝のハーモニー (土) No.245 カルテットで贈る春

10:30~/パルナソスホール

500円(全席指定)※3歳以上入場可

問 パルナソスホール 079-297-1141 [web予約](#)

2.11 懐かしの洋楽ヒットパレード (祝) 第25回 ~あの人と一緒に聞きたいこの曲~

14:00~/姫路キャスパホール/700円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

3.10 人形浄瑠璃 文楽

(日) [本公演]14:00~/アクリエひめじ 中ホール

演目/義経千本桜

権の木の段、すしやの段

一般4,000円、高校生以下2,000円(全席指定)

[鑑賞教室]11:30~/アクリエひめじ 中ホール

内容/文楽三業(太夫、三味線、人形)の解説

実演「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

一般1,000円、高校生以下500円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806 [web予約](#)

◎特に記載のない催しは未就学児入場不可

◎内容が変更となる場合がございます

◎ [web予約](#) は姫路市文化国際交流財団チケットオンラインが利用できます



情報をお寄せください

「文化情報姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、お気軽にお寄せください。原稿の締切は、催し開催月の2カ月前の15日(4月開催なら2月15日)です。

「文化情報姫路」は姫路市文化国際交流財団

ホームページにも掲載しています。



姫路市文化国際交流財団 友の会

年会費/1,000円

会員期間/1年間

会員募集中

ご入会手続きは下記プレイガイドをご利用ください。

プレイガイド営業時間 10:00~17:00

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

パルナソスホール 079-297-1141



いつでもご入会
いただけます。

